

彼奴（きやつ）は顔役だ！（1939）

THE ROARING TWENTIES

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 105分

初公開日 1955/09/16

公開情報 WB

【解説】

原題の示す通り、禁酒法下の20年代を舞台に、キャグニーとボギー、それにJ・リンの第一次大戦の戦友トリオがお互いに敵対するようになるまでを描く。まさにこの時代、俳優から監督と映画の青春を生きたウォルシュが、共感と冷笑を込めて描く、米国の“バブル”史。戦争から帰還し元の職場に戻るつもりだった自動車整備工のエディ（キャグニー）は人余りのNYの現状に途方に暮れるが、タクシー運転手として働き始める。しかし、客の代わりに届けた荷物が密造酒だったことから、この稼業に没頭、たちまち成功し、戦友ジョージ（ボギー）を相棒に、ロイド（リン）を法律顧問に迎え、盤石の態勢を作る。が、ジョージの強引なやり口についていけず、また、ロイドには女友達（P・レイン）を奪われ仲違い、そこへ築き上げた財産を紙屑に変える大恐慌は起こり……。落ちぶれてからのキャグニーの惚れ惚れする俠気。そして映画史に残る“雪”のラストシーン……。30年代ワナー・ギャング映画の素晴らしい決算である。

【クレジット】

監督	ラオール・ウォルシュ	Raoul Walsh	
製作総指揮	ハル・B・ウォリス	Hal B. Wallis	
原案	マーク・ヘリンジャー	Mark Hellinger	
脚本	ジェリー・ウォルド	Jerry Wald	
	リチャード・マッコレイ	Richard Macaulay	
	ロバート・ロッセン	Robert Rossen	
撮影	アーニー・ホーラー	Ernie Haller	
編集	ジャック・キリファー	Jack Killifer	
音楽	レオ・F・フォーブスstein	Leo F. Forbstein	
出演	ジェームズ・キャグニー	James Cagney	エディ・バートレット
	プリシラ・レイン	Priscilla Lane	ジーン・シャーマン
	ハンフリー・ボガート	Humphrey Bogart	ジョージ・ハリー
	グラディス・ジョージ	Gladys George	パナマ・スミス
	ジェフリー・リン	Jeffrey Lynn	ロイド・ハート
	フランク・マクヒュー	Frank McHugh	ダニー・グリーン
	ポール・ケリー	Paul Kelly	ニック・ブラウン
	エリザベス・リスドン	Elisabeth Risdon	シャーマン夫人
	エドワード・キーン	Edward Keane	シャーマン氏
	ジョー・ソーヤー	Joe Sawyer	
	ジョセフ・クレハン	Joseph Crehan	

ジョージ・ミーカー	George Meeker
ジョン・ハミルトン	John Hamilton
ロバート・エリオット	Robert Elliot